

## TOTO

## 横形ロータンク用ボールタップ

THS10AF型  
THS11AF型  
THS15AF型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

## 1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表示	意味
 <b>注意</b>	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があります。

	は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。
	は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。

注意	
	<b>強い力や衝撃を与えない</b> 陶器が破損してけがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。
	<b>修理技術者以外の方は、金具本体内部を分解しない</b> 故障や水漏れの原因になります。
	<b>フィルターの掃除をする際は、いきなりフィルターをゆるめずに、止水栓を閉めてから行う</b> 水が噴き出して、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。
	<b>設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する</b> 故障や水漏れの原因になります。

## 2 仕様

給水圧力	最低必要水圧	0.05MPa(流動時)
	最高水圧	0.75MPa(静止時)
使用最高温度		40℃以下
使用可能水質		水道水および飲用可能な井戸水
使用環境温度	一般地用	1~40℃
	寒冷地用	-20~40℃ (ただし、0℃以下は水を抜いた状態)
用途		一般住宅トイレ用

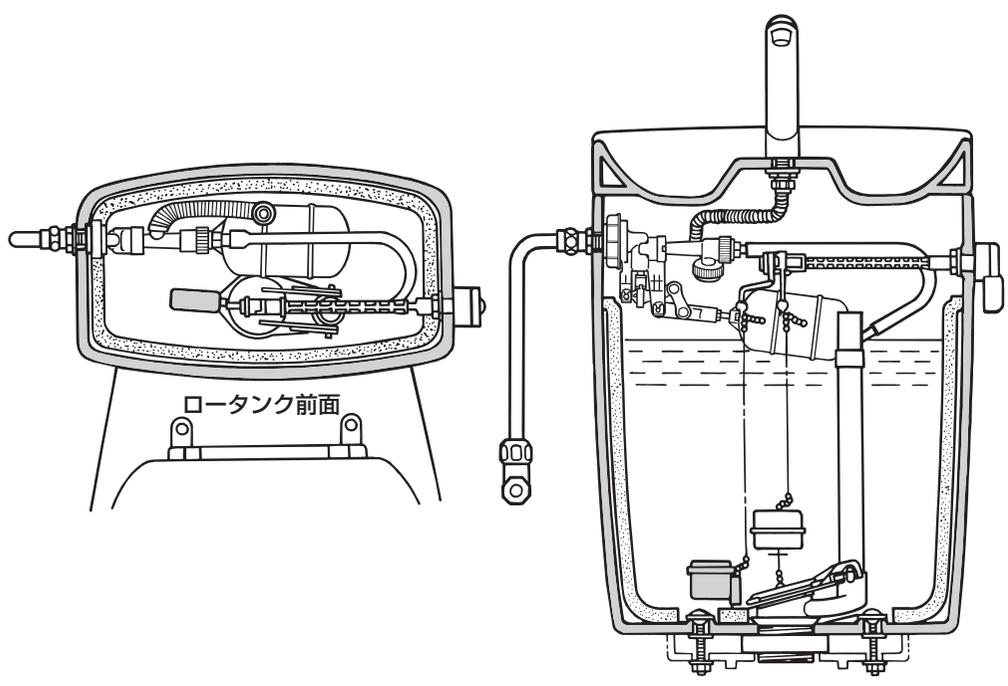
## 3 取り付け前に

- 給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2MPa程度に減圧してください。快適にお使いいただくためには、0.2MPa程度の圧力をおすすめします。
- 器具を取り付ける前に必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。

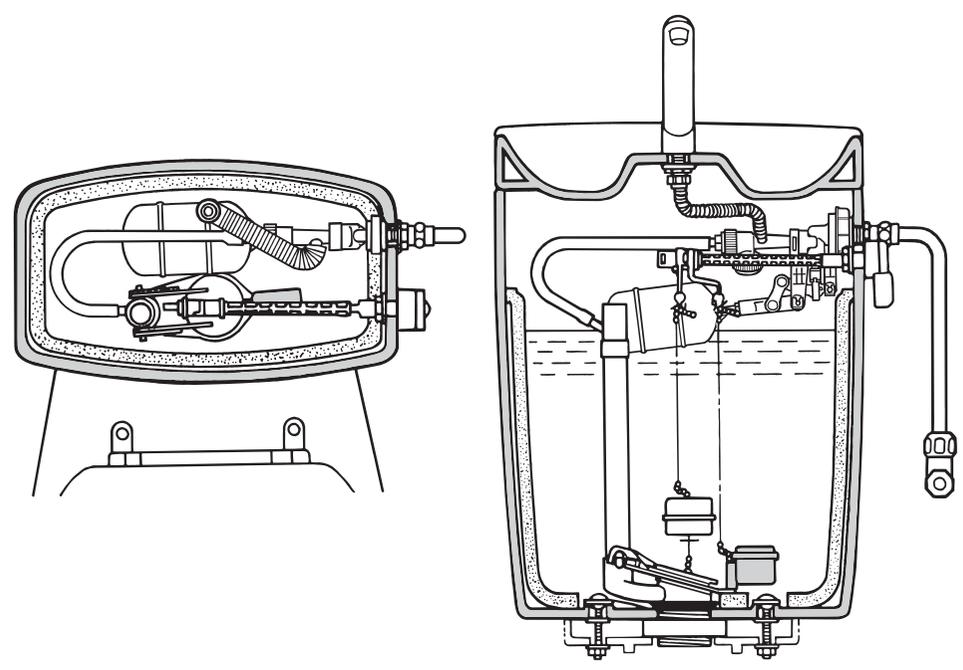
# 4 完成図

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。

左給水の場合



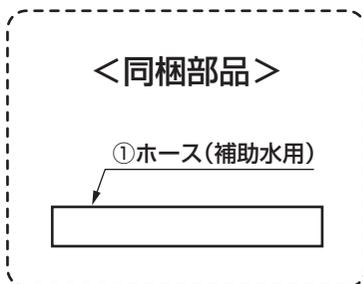
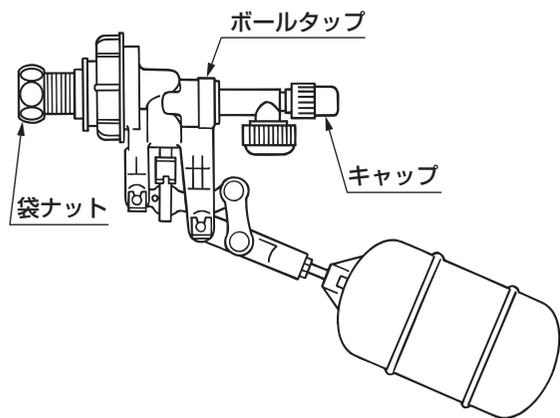
右給水の場合



# 5-1 部品の確認・組み替え要領・手順

※次の部品があることを確認してください。

## 1 手洗いなし THS10AF型の場合



## 2 部品の組み替え

タンクに取り付ける前にご使用のタンクに合うように部品の組み替えが必要です。組み替えの方法は「組み替え要領・手順No」をもとに下の一覧表をご覧ください。

仕様	タンク品番	組み替え要領・手順No
手洗いなし	S770B	Aへ
	S790B	Bへ

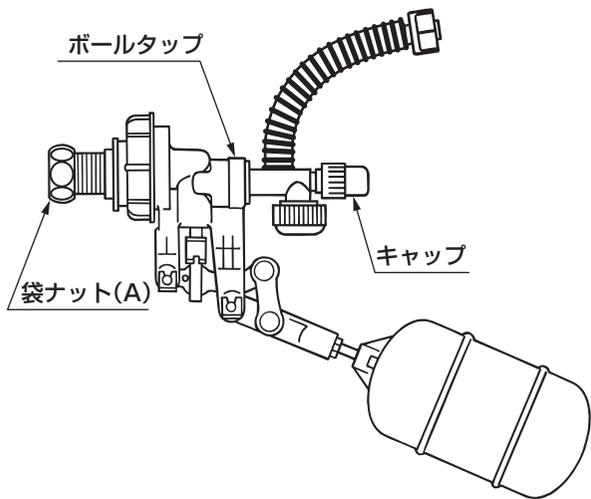
## 3 部品の組み替え要領・手順

現在、取り付けられているボールタップにあわせてボールタップを組み立ててください。

組み替え要領・手順No	組み替え要領・手順
A	そのままご使用になれます。
B	<p>① キャップを回して外す</p> <p>② ホースを吐水口のここまで差し込む</p> <p>①ホース(補助水用)</p>

※次の部品があることを確認してください。

### 1 手洗いあり THS11AF型の場合



**<同梱部品>**

①ホース(補助水用)

袋ナット(B)

パッキン

フィルター

※袋ナット部にパッキン・フィルターが使われておりましたら新部品と交換してください。

### 2 部品の組み替え

タンクに取り付ける前にご使用のタンクに合うように部品の組み替えが必要です。組み替えの方法は「組み替え要領・手順No」をもとに下の一覧表をご覧ください。

仕様	タンク品番	組み替え要領・手順No
手洗いあり	S771B・S771BF	Cへ
	S791B・S791BF	Dへ

### 3 部品の組み替え要領・手順

現在、取り付けられているボールタップにあわせてボールタップを組み立ててください。

組み替え要領・手順No	組み替え要領・手順
C	<p>①本体についている連結管を取り外し、切ってください。</p> <p>②元のように差し込んでください。</p>
D	<p>①キャップを回して外す</p> <p>②ホースを吐水口のここまで差し込む</p> <p>①ホース(補助水用)</p>

※次の部品があることを確認してください。

### 1 手洗いなし・あり THS15AF型の場合

ボールタップ  
袋ナット

**<同梱部品>**

- ①吐水口 (白色)
- ②吐水口 (ピンク色・手洗いポートなし)
- ③吐水口 (オレンジ色・手洗いポートなし)
- ④吐水口(ピンク色・手洗いポートあり)
- ⑤吐水口(白色・手洗いポートあり)
- ⑥吐水口(青色・手洗いポートあり)

※吐水口の選定方法は  
**2「部品の組み替え」**をご覧ください。

- ⑦手洗い用連結管 (短い方)
- ⑧手洗い用連結管 (長い方)
- ⑨ホース (補助水用)

### 2 部品の組み替え

タンクに取り付ける前にご使用のタンクに合うように部品の組み替えが必要です。組み替えの方法は「組み替え要領・手順No」をもとに下の一覧表をご覧ください。

仕様	タンク品番	組み替え要領・手順No	
手洗いなし	補助水なし	SS370BF・SS370BN	Eへ
	補助水あり	SS390BF・SS390BN・SS392BF	Fへ
		SS30B系・SS32B系・SS90B系・SS92B系・SS350BF・SS350BN・SS380BF・SS380BN	Gへ
手洗あり	補助水なし	SS371BF・SS371BN	Hへ
	補助水あり	SS391BF・SS391BN・SS393BF	Jへ
		SS31B系・SS33B系・SS91B系・SS93B系・SS351BF・SS351BN・SS381BF・SS381BN	Kへ
		SS125BF・SS125BNKL	Lへ

### 3 部品の組み替え要領・手順

現在、取り付けられているボールタップにあわせてボールタップを組み立ててください。

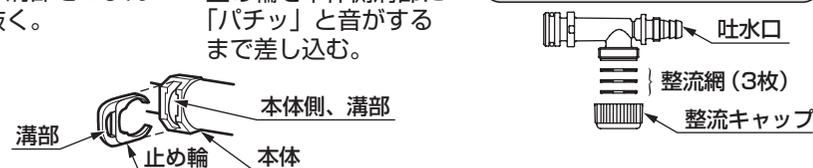
組み替え領・手順No	組み替え要領・手順
E	そのままご使用になれます。
F・G	<p><b>①吐水口の組み替え</b></p> <p><b>Fの場合</b> ②吐水口(ピンク色) 手洗いポートなし</p> <p><b>Gの場合</b> ③吐水口(オレンジ色) 手洗いポートなし</p> <p>⑨ホース(補助水用) ここまで差し込む</p>
H	<p><b>①吐水口の組み替え</b></p> <p>①吐水口(白色)</p> <p>⑦手洗い用連結管(短い方) 山の根元まで確実に押し込む</p>
J・K・L	<p><b>①吐水口の組み替え</b></p> <p><b>Jの場合</b> ④吐水口(ピンク色) 手洗いポートあり</p> <p><b>Kの場合</b> ⑤吐水口(白色) 手洗いポートあり</p> <p><b>Lの場合</b> ⑥吐水口(青色) 手洗いポートあり</p> <p>⑧手洗い用連結管(長い方) 山の根元まで確実に押し込む</p> <p>⑨ホース(補助水用) ここまで差し込む</p>

吐水口の組み替えは、止め輪、整流キャップ・整流網(3枚)の取り外し、取り付け方法を参考に行ってください。

**止め輪の取り外しかた** : 止め輪の溝部をつまんで引き抜く。

**止め輪の取り付けかた** : 止め輪を本体側溝部に「パチッ」と音がするまで差し込む。

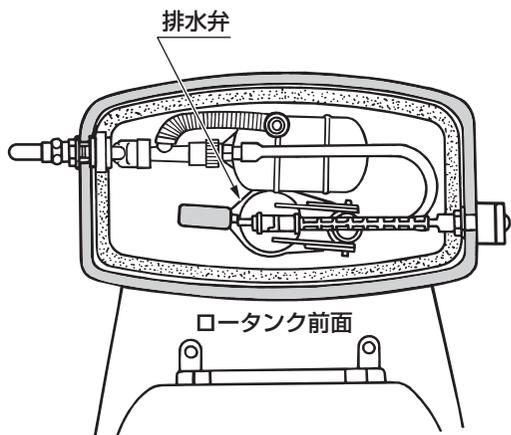
**整流キャップ・整流網(3枚)の取り外し、取り付け**



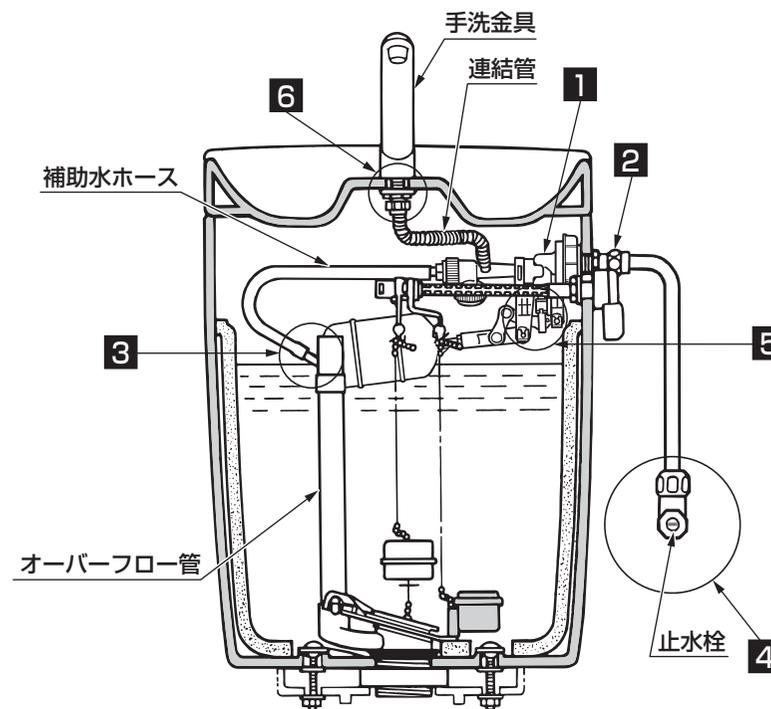
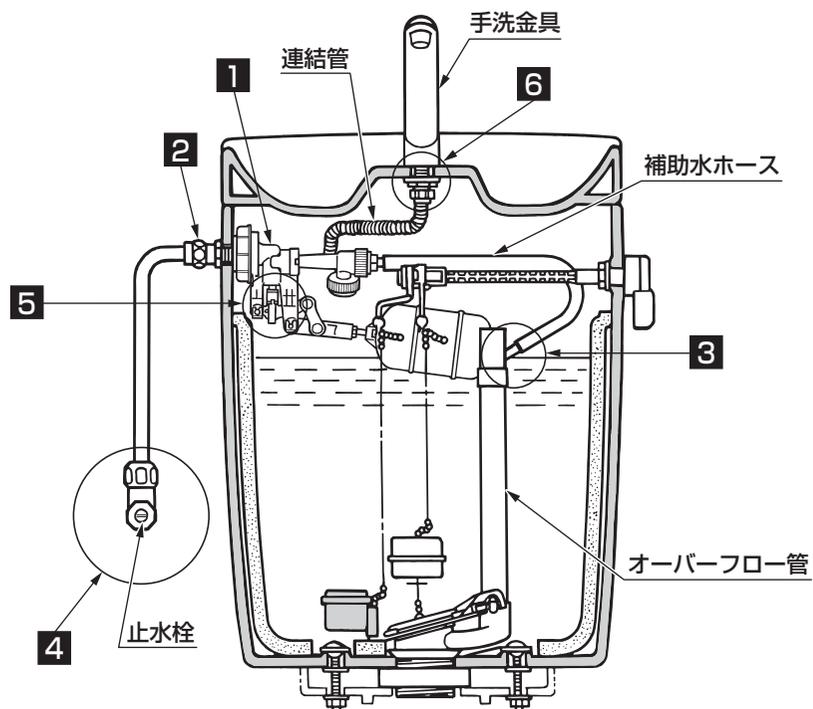
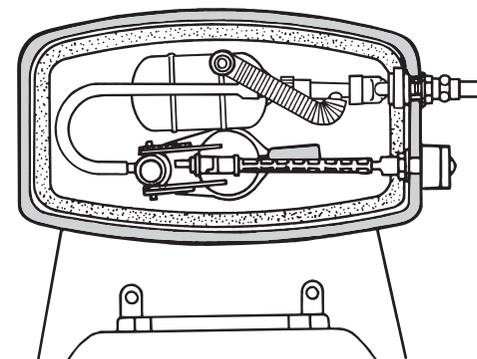
# 6-1 施工手順

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。

左給水



右給水



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。

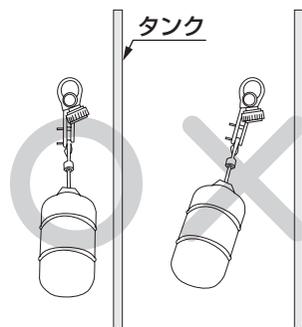
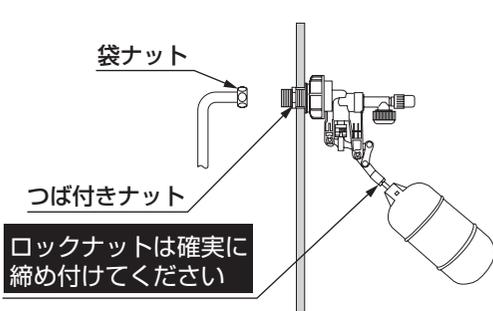
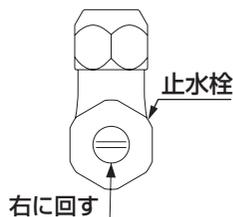
## 1 ボールタップの取り外し・取り付け

(取り外し)

- ① 止水栓を閉じてハンドルレバーを操作してタンク内の水を排水してください。
- ② ボールタップの袋ナット・つば付きナットをゆるめて本体を取り外してください。

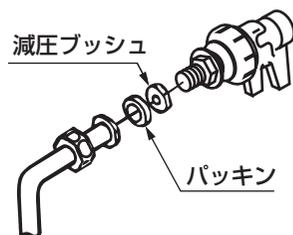
(取り付け)

- ③ 浮玉が真下に降りるようにセットし、つば付きナットを締め付けてください。



## 2 減圧ブッシュの取り扱い

タンク貯水に時間がかかりすぎる場合は減圧ブッシュをはずしてパッキンを取り付けてください。



## 3 補助水ホースの接続 (補助水付きの場合)

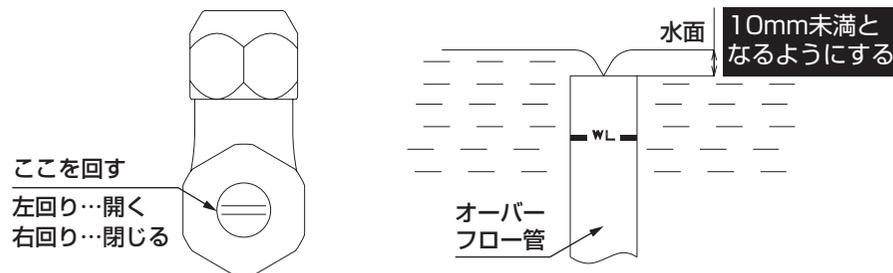
- ① 補助水ホースは絶対に切らないで取り付け、つぶれたり・折れたりしないようにご注意ください。
- ② 補助水ホースはオーバーフロー管に確実に取り付けてください。



## 4 止水栓の調節

浮玉を押し上げて止水栓を徐々に開いてください。この状態で水面がオーバーフロー管より10mm以上上昇しない程度に止水栓の開きを調節してください。この調節をしておけば、万一ボールタップが故障しても、タンクの水があふれることはありませんし、給水音も低くなります。

※手洗いありの場合、連結管をタンクの中に向けてください。



止水栓のない場合は、他の水栓の吐水量に支障のない程度に元バルブを絞ってください。

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。

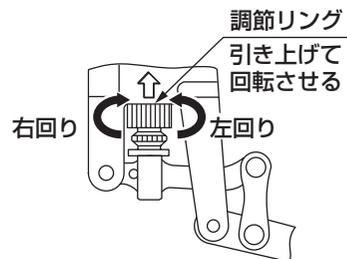
## 5 止水位の調節

タンクの止水位がオーバーフロー管のWL(標準水位)に合うように、次の要領で調節してください。

①調節リングを引き上げて回すと止水位を上下させることができます。その時、浮玉を軽く手で押さえておくとスムーズに回ります。

- ・上方より見て右回し…止水位が上がります。
- ・上方より見て左回し…止水位下がります。

②調節が終わったら調節リングを引き下げ、確実にロックしてください。



## 7 施工後の確認

取り付け完了後2~3回水を流し、水漏れなどがないか確認してください。

## 6 手洗金具と連結管の接続 (手洗いありの場合)

手洗金具に連結管を接続するときは、タンクの上でふたを傾けて取り付けください。

